

ねりま



地域活動ニュース

発行：練馬区立区民協働交流センター

vol.83

練馬区の
地域活動団体などを
毎月紹介しています!



能登半島地震の被害の様子 (一財)消防防災科学センター

震災対策特集号

能登半島地震は決して他人事ではありません。練馬区では、木造住宅密集地域での火災対策をはじめ、震災に強いまちづくりを進めるため、ハード・ソフト両面から、防災対策『攻めの防災』をさらに強化・加速していきます。

今回は、日頃から災害に備えて活動している区民防災組織の皆さんにお話を伺いました!

区民防災組織とは?

地域内の災害予防および二次災害の防止、復興等を図るため、その地域内の区民を母体として自発的に設立し運営する組織です。現在、区内に400を超える区民防災組織があります。

13年前、東日本大震災直後の区民防災組織は…

被災状況をチェック・対応しました!

貫井町会北部・西部・中部防災会

会員で手分けをして、町内の被害状況を確認して回りました。屋根瓦が落ちてしまった家は、ブルーシートで応急処置をしました。



高齢者を救出しました!

公園南住宅防災隊

団地内の部屋で本棚が倒れ、高齢者が閉じ込められているとの情報が入りました。隊員2人で駆け付け、救出することができました。



避難場所を案内しました!

練馬中央自治会防災会

駅前に、多数の帰宅困難者が立ち尽くしていました。急遽、案内看板を作成し、電車が動くまでの居場所として近くの小学校を案内し、毛布の提供などを手伝えました。



南町小学校防災委員会



保科 章(ほしな あきら)会長

南町小学校防災委員会は、主に歴代PTAや町会・自治会といった地域住民で構成され、避難拠点の運営に協力しています。大震災の際は、区立の小中学校の避難拠点が避難場所となります。

東日本大震災では、練馬駅で多数の帰宅困難者(※1)が発生したため、200名を超える避難者を受け入れました。行政からの人員が間に合わない状況でしたが、防災委員会のメンバー10人程がすぐに集まってくれたため、手分けして受入体制を整えることができました。避難者からは、「情報を得られてとても助かった」「暖を取れてホッとした」との声があり、安心につながったようです。災害時には、誰しも助け合う必要があると実感した出来事でした。

近頃は、避難拠点を運営するために配慮しなければならないことが増えています。そのため、日頃から、区や学校と打ち合わせを重ね、ペット同行避難訓練やコロナ対応訓練を行うなど、万事に備えた活動をしています。

大地震に備えるには、日頃からの関係づくりやコミュニケーションが最も大切です。ぜひ皆様の力を貸していただけませんか？

※1 現在、帰宅困難者については、区内指定7か所の帰宅支援ステーション等で受け入れる体制に変更されています。



コロナ対応訓練の様子(避難者受付訓練)



ペット同行避難訓練の様子

パークホームズ石神井公園翡翠の杜(ひすいのもり)防災会



北本 典子(きたもと のりこ)会長

パークホームズ石神井公園翡翠の杜防災会は、86戸のマンションの防災会です。

私は、今のマンションに東日本大震災の翌日に引越してきましたが、1995年には神戸市東灘区のマンションに住んでおり、阪神・淡路大震災を体験しました。その際に、住民同士で給水車や炊き出し、ライフラインなどの生活情報を共有したりして、被災生活を乗り切りました。この体験から、災害時には住民同士の協力が大切であり、日頃からコミュニティを活性化していくことが必要だと考えています。

そこで、イベント委員を立ち上げ、ハロウィーンなど楽しめるイベントを開催し、住民同士の交流を深めました。その後、2016年に区民防災課の指導のもと、防災会を結成しました。今では、18名の幅広い年代の防災委員の方々を中心に、理事会、管理人さんとも協力して活動しています。

防災会では、春は安否確認や消火訓練、AEDなどの基本的な防災訓練を実施し、秋には災害時に役立つサバイバル飯の実演や防災講話、防災座談会など防災イベントを開催しています。

これからも、マンション住民みんなで災害時に助け合えるように、防災活動を頑張っていきたいと思います！



サバイバルレシピ「サバメシ」教室の様子



防災講話の様子

区民の命を守るために4つの柱で 「攻めの防災」をさらに加速します!

- 木造住宅密集地域での火災延焼を防ぐ
- 建築物を倒壊させない
- 避難・物資輸送経路を確保
- 避難所の機能を充実

区では、令和6年度より、貫井・富士見台地区や桜台東部地区など、防災まちづくり事業を実施する5地区において、1981年5月31日以前の古い耐震基準で建てられた、およそ1,100棟の住宅を対象に、耐震診断の費用に係る助成率を現在の4分の3から10分の10に拡充します。



また、実施設計、改修工事および除却工事への助成についても、現在の3分の2から4分の3に拡充し、助成額を大幅に引き上げます。さらに、区内全域で、新耐震木造住宅のうち、2000年基準を満たさない木造住宅の耐震助成を新設するなど、「攻めの防災」をさらに強化・加速します。



詳しくはこちら

大地震の際のボランティアを募集しています! 事前登録制

災害ボランティア

災害時、避難拠点となる区立の小中学校に参集し、自力での避難が困難な避難行動要支援者の安否確認や、被災者の支援活動を行います。

担当窓口：区民防災課 (TEL: 5984-2601)



詳しくはこちら



災害時ペット管理ボランティア

災害時、自宅が被災して避難が必要な時は、飼い主はペットを同行して、避難拠点となる区立の小中学校に避難できます。そこで、飼い主とともに避難ペットの適正飼育、管理などを行います。

担当窓口：生活衛生課管理係 (TEL: 5984-2483)



詳しくはこちら



👉 防災ワンポイント

大きな地震でトイレが使えなくなったら大変!

食料や飲料水の備蓄は浸透してきましたが、トイレの備蓄を忘れていませんか? 生きる上で、「食べること、飲むこと」と「出すこと」はセットです。もしトイレが使えなかったら、体調を崩したり、最悪の場合、災害関連死につながったりする可能性もあります。あなた自身と大切な家族を守るため、ぜひトイレの備蓄もしましょう。



備蓄の目安は...

1日1人 5回分 × 7日分 × 家族人数分

例) 4人家族の場合
5回分 × 7日分 × 4人分 = **140個必要**

令和6年度 まちづくり活動助成事業 — たまご部門 — アイデアあふれるまちづくりの活動企画を募集しています

【助成の対象】

- 身近な生活空間の保全・改善・創造のためのまちづくりを始めるにあたっての活動
- 学習や調査、アイデアの試行、活動体制づくりなど

【応募資格】

- メンバーが3人以上いること
- メンバーの1/3以上が区内在住、在学または在勤であること
- 提案する企画が区内を対象としていること



たまご部門の活動の様子
大泉学園町界隈の魅力発信と「ちやい旅」
～オープンガーデンプロジェクト

Photo by 高見 優子

【対象期間】

助成交付決定日から
令和7(2025)年3月31日まで

【助成回数】

1企画に対して1回のみ

【助成額】

助成対象経費 10万円以内

【申請期間】

令和6年9月30日(月)まで

【審査】

審査委員会による書類審査

ただいま事前相談受付中!

事前相談は令和6年9月13日(金)まで

※助成申請する団体は、事前相談が必須です。
※活動企画提案書を事前にお送りいただくと
スムーズです。

詳細はこちらを →
ご覧ください



【問い合わせ】

(公財)練馬区環境まちづくり公社 みどりのまちづくりセンター
TEL・FAX: 03-3993-5451

令和6年度 やさしいまちづくり支援事業

～まちを笑顔にする地域のアイデアを応援します～

地域福祉や福祉のまちづくり活動を行う区民活動グループに活動費の助成や支援を行います。

●はじめの一步助成部門(助成限度額5万円)

これから福祉のまちづくり活動を始めるための準備段階にあたる活動を対象とします。

【活動例】・組織づくり ・活動の輪を広げるためのイベントや広報活動

●やさしいまちづくり活動助成部門(助成限度額10万円)

地域福祉および福祉のまちづくりの課題を解決するための活動を対象とします。

【活動例】・高齢者、障害者、子育て世帯等多様な人が交流できる場づくり
・ユニバーサルスポーツの実践等を通じた相互理解の普及啓発活動

【応募期間】

令和6年4月1日(月)～4月19日(金) 必着

【個別説明・事前相談】

令和6年4月17日(水)まで
助成の要件や申請の手続きなどの説明や
アイデアのまとめ方・書類の書き方などを
アドバイスする事前相談を実施します。初
めての応募にあたっては、必ず事前相談を
行ってください。

【相談窓口・応募受付】 福祉部管理課ひと・まちづくり推進係 練馬区豊玉北6-12-1

TEL: 03-5984-1296 (平日 9時～16時) FAX: 03-5984-1214

「やさしいまちづくり支援事業」で検索



練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)



https://www.facebook.com/Nerimakuyodokoryucenter/

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



https://twitter.com/kyodo_nerima

練馬区立区民協働交流センター エックス 検索



ホームページ

※過去の地域活動ニュースも掲載中
http://www.nerima-kyodo.com/

練馬区立区民協働交流センター 検索



練馬 1-17-1 ココネリ 3階 TEL: 03-6757-2025 年中無休 9時～22時(12/29～1/3は休業)

事業の実施等により開館時間が変更となる場合があります。

★音声でお読みいただけます 「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。

ご希望の方は一步の会にお申し込みください。NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL: 03-3577-5666